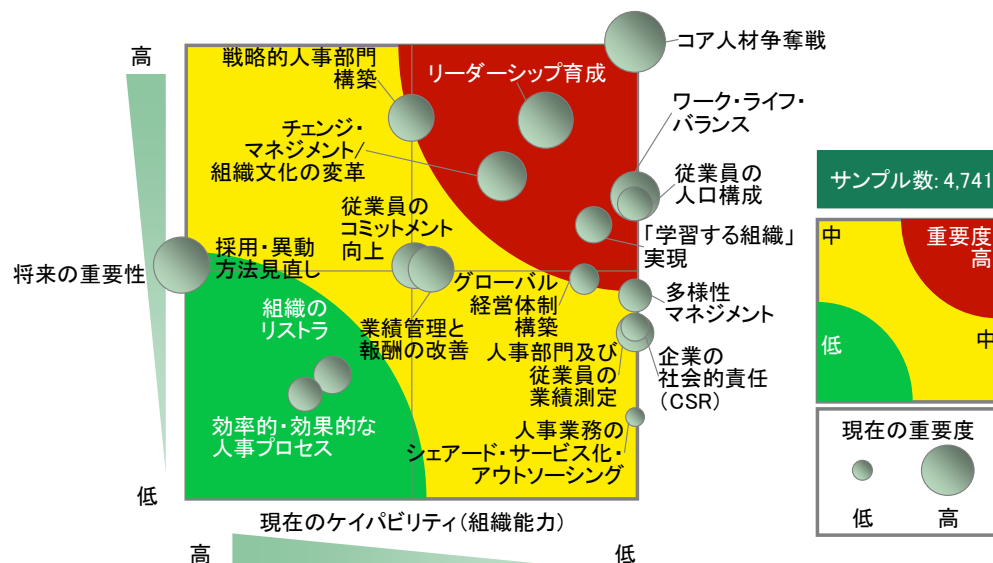


平成 20 年 7 月 7 日

## ボストン コンサルティング グループ グローバル調査 「2015 年に向けた人材マネジメントの課題」

ボストン コンサルティング グループ(BCG)は、世界 83 カ国の企業の人事担当役員など経営幹部 5,000 人を対象に『組織・人材調査』を実施し、4,741 の回答を得ました。その結果、グローバルの企業全体の 2015 年に向けた人材マネジメントの最重要課題は、「コア人材争奪戦」であることが明らかになりました。さらに、日本企業の認識には、他国と比較して、「グローバル経営体制の構築」「多様性のマネジメント」に対する課題認識がきわめて高い、「ワーク・ライフ・バランス」「戦略的人事部構築」に対する重要度の認識が相対的に低い、「チェンジマネジメント/組織文化の変革」や「組織のリストラ」においては“自らの組織能力を高く見る”傾向がある、などの特徴があることが確認されました。

図 1) グローバルの企業全体の 2015 年に向けた人材マネジメントの課題認識



Source: BCG/WFPMA ウェブサーベイ (サンプル数 4,741)

ボストン コンサルティング グループ  
〒102-0094  
東京都千代田区紀尾井町 4 番 1 号  
ニューオータニガーデンコート

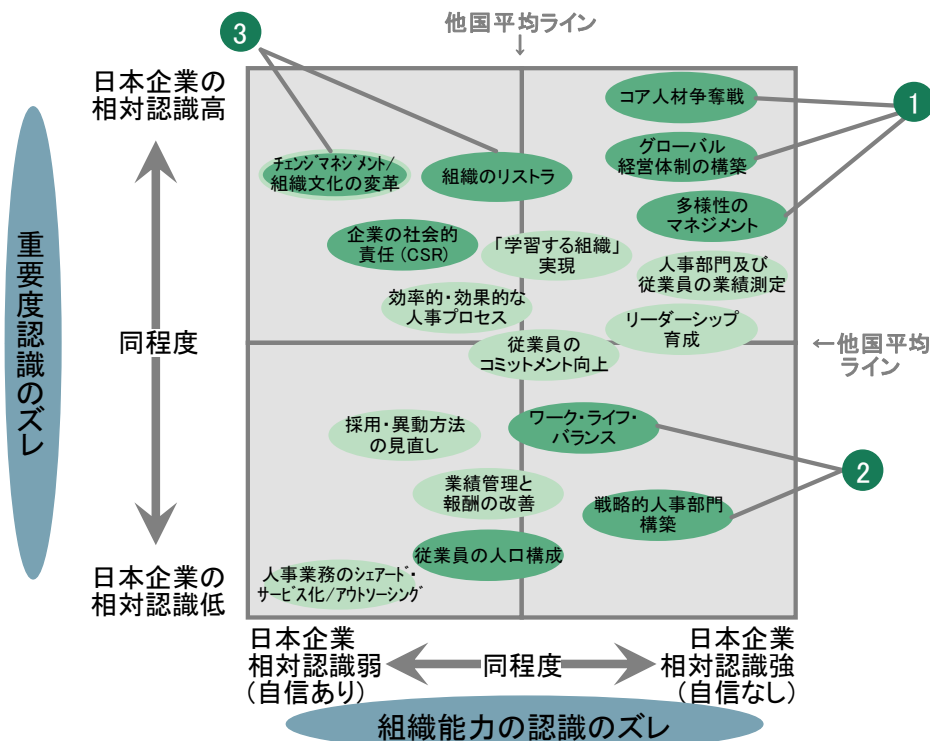
広報担当  
株式会社ヴルガーレ 真角 暁子  
Tel.&Fax: 03(6279)1171  
Mobile: 080(6723)9050  
bcg@vulgare.jp

## 日本企業の課題認識、グローバルとの違い

他国と比較して、日本企業が“高い重要性”を認識し、かつ、“組織能力に自信がない”と認識している課題は、国内の市場成熟化・少子高齢化とグローバル化を背景とした「コア人材争奪戦」「グローバル経営体制の構築」「多様性のマネジメント」でした。(図2-①)

また、「ワーク・ライフ・バランス」や「戦略的人事部門構築」は、他国に比して“重要度の認識が低い”ことが確認できます(図2-②)。さらに、「チェンジマネジメント/組織文化の変革」や「組織のリストラ」においては、“自らの組織能力を高く見る”傾向が見られます(図2-③)。その他の特徴としては、「企業の社会的責任(CSR)」に対する相対的重要度の高さと、逆に「従業員の人口構成」に対する、相対的重要度の低さが挙げられます。CSRは既に欧米では当たり前のことであるため欧米の重要度認識は低く、一方「従業員の人口構成」については、団塊世代の大量退職問題は抱えているものの、日本では以前から予期されていた課題であり、既に手を打っていると答える日本企業が多く見受けられました。

図2) 日本企業の2015年に向けた人材マネジメントの課題認識



Source: BCG/WFPMAウェブサーベイ(サンプル数4,741)

ボストン コンサルティング グループ  
〒102-0094  
東京都千代田区紀尾井町4番1号  
ニューオータニガーデンコート

広報担当  
株式会社ヴルガレ 真角 暁子  
Tel.&Fax: 03(6279)1171  
Mobile: 080(6723)9050  
bcg@vulgare.jp

BCGは、2007年10～11月にWFPMA(\*1)、日本では日本人材マネジメント協会と株式会社 リクルートマネジメントソリューションズと共同で世界83カ国約5000人の経営幹部を対象にインターネット調査を実施し、4,741の回答を得ました。さらに220人の幹部にインタビューを行い、調査結果としてBCGレポート『Creating People Advantage』を作成しました。日本語版サマリーをご希望の方や、この件に関するお問い合わせはボストン コンサルティング グループまでお願いします。

#### ボストン コンサルティング グループ (BCG)

世界をリードする経営コンサルティングファームとして、さまざまな業種、マーケットにおいて、企業が競争優位を実現し、成功するための支援を行なっている。1963年米国ボストンに創設以来、現在、世界38ヶ国に66事務所を設置。1966年に世界第2の拠点として東京に、2003年には名古屋に中部関西事務所を設立。 <http://www.bcg.co.jp/>

#### ワールド・フェデレーション・オブ・パーソナル・マネジメント・アソシエーション (WFPMA) (\*1)

人材マネジメントの専門家の世界的ネットワーク。全世界で人材マネジメントを向上させ、効果的な人材マネジメント手法を開発することを目的に1976年に設立された。北米、中南米、欧州、アフリカ、アジア・パシフィックの人材マネジメント連盟により構成され、これらの連盟の傘下に合計40万人以上の人材マネジメント専門家を抱える、70か国以上の人材マネジメント関連団体がある。 [www.wfpma.com](http://www.wfpma.com)

#### 日本人材マネジメント協会 (JSHRM; Japan Society for Human Resource Management)

日本の人材マネジメントを担う方々のための会員組織として2000年4月に設立されました。JSHRMはグローバルな視点からの人材マネジメントに関する調査研究や会員の方々の交流や情報交換、また会員の能力向上を支援し、企業の競争力強化、さらには我が国の産業界の発展に寄与したいと考えています。また、本協会は世界55カ国、約50万人の会員で構成される世界連盟(WFPMA; World Federation of Personnel Management Associations)の日本代表組織で、全米マネジメント協会(SHRM)をはじめ、世界のプロフェッショナル達との情報交換や人的交流などの活動も行っています。

#### 株式会社 リクルートマネジメントソリューションズ

経営人事領域の課題解決におけるリーディングカンパニー。個と組織を生かすマネジメント機能の向上を支援するために、「人材採用」「人材開発」「組織開発」の3つの事業領域において「アセスメント」「トレーニング」「コンサルティング」「カウンセリング」の4つの手法を用いて、実効性の高いソリューションを提供し多種多様な課題解決にあたっている。

<http://www.recruit-ms.co.jp>

ボストン コンサルティング グループ  
〒102-0094  
東京都千代田区紀尾井町4番1号  
ニューオータニガーデンコート

広報担当  
株式会社ヴルガーレ 真角暁子  
Tel.&Fax: 03(6279)1171  
Mobile: 080(6723)9050  
bcg@vulgare.jp